

猪野瀬地区座談会 議事要旨

○と き:平成 22 年 8 月 3 日(火)19:00～21:00

○と ころ:猪野瀬公民館

○テ ー マ:第5次勝山市総合計画

○出席者:36名

◎第5次勝山市総合計画について説明(未来創造課)

◎都市計画マスタープランについて説明(都市政策課)

Q1	<p>・平成 27 年に生徒数 600 人になる新中学校について、単純に考えれば 1 つの部活動の生徒数が今の 3 倍になる。バレーボールなど団体競技はレギュラーになるための競争が激化すると思う。お互いの切磋琢磨としては良いが、この平穏な勝山で都会のように生徒同士の競争が激化していいのか。</p> <p>教育委員会として、現時点での部活動のあり方についての考えがあればお聞かせ願いたい。</p>
Q2	<p>・小中学校の再編について、専門の先生が足りないとか複数のクラスがあったほうが良いといった理由でこういう案が出たと思うが、他の県、市での基準はどうなのか、勝山もその基準でやっているのか。経費の面とかあるし、少なくなるから再編というのはわかるが、一方で 1 クラスでもうまくやっていたらいいのではないかとも思う。その辺りのことをお聞きしたい。</p>
A1・2	<p>・小中学校再編の理由について、まず行政改革を進めるために小中学校再編をするのではないということ、これだけご理解いただきたい。勝山市だけではなく子どもの数が各地でどんどん減ってきている。例えば勝山市でいうと中学校の生徒数が平成元年時点と平成 22 年現在の時点とでどれくらい変わったかという、実は半分になっている。たった 20 年ちょっとで生徒数が半分になっている。半分になってなぜ悪いのかという意見もあるが、説明にもあったように、専任の教師がきちっと配置できないとか、従来は部活ができていたができなくなった或いは何とかやっているけれど専任の指導する先生が付けられないといったことが起きてくる。子どもの数、クラスの数が減ることによって、だんだんと弊害が出てきている。このまま放置しておく学校でいろんな問題がもっと顕在してくるのではないかということから、これからの勝山における望ましい小中学校のあり方はどうだということで検討委員会を立ち上げた。平成 16 年度から 3 ヶ年間、いろんな側面から研究分析をして、検討委員会としての考え方をまとめていただいた。今回はそれをひとつのベースにしながらか素案を提示している。</p> <p>昨日、学校の教員とも話をしたが、福井県内や他の都道府県にももっと小さい学校があるのに、なぜ勝山は統廃合するのかという意見を頂いた。当然そういう率直なご質問があるかと思う。小さくてもがんばってやっているところはあるが、どんどん子どもの数が減って学校の規模が小さくなると、やはりどうしても弊害が見えてくるので、できるだけ早く事態を解消していきたいというのが今回の再編案である。つきあたってから考えるのではなく早めに手を打っていかうというのが私どもの考え方である。</p> <p>部活動について、各部の部員数が増えるかもしれない或いは新しい部ができるかもしれないということで、部活動は活発化していくと思う。仮に部員が一気に増えるとレギュラーの座を争うのは非常に激しくなるが、そういった場合はチーム数を分割するなど</p>

	<p>で可能かと思う。これについては、学校の教員或いは指導者の皆さん方からいろいろとご意見を頂きながら子どもたちがいきいきと部活動で活躍できるようにしなければならないと思っている。部活動は、単に競い合うというだけではなく、技術の向上、体力増強、社会性、規律を身に付けるなど、そういったことも多々あるので、いろんな側面から検討を進めたい。</p>
Q3	<p>・私は5年先10年先を見つめることはものすごく大事だと思っている。基本は人だと思う。資料を見ると、昨年度開催の地区座談会における主な意見提案の中で、その「人」のことを書いている。</p> <p>少子化対策として子供を育てやすい環境の整備、これもものすごくいいと思う。市内の病院で出産できる環境、これもそう。今までマイナス、マイナスだから再編してというのわかるが、プラスにというのものではないか。例えば他のところから人を呼び込む、勝山はこんなにいろんなことをやっているの、ここに定住するという形も考えられる。一組の夫婦が来れば子どもも連れてくる。いかにプラスにしていくかということが重要である。</p> <p>IターンとかUターンの定住化促進、これもものすごくいいと思う。1軒でも2軒でも他県からくる、大都市からこういういい環境のところに住んでみようという促進を同時に進めていかなければならない。「人」がいなければ何もできない。その「人」をいかに定住させて発展させるか、という形をとっていけばいい知恵が出ると思うし、さらに人が集まればなんでもできると私は思っている。減らないようにする、これがものすごく大事である。減らないように、プラス一人でも二人でも増やすという考え方を持っていなければ、絶対に活性化ができないと思うので、プラス思考でお願いしたい。</p>
Q4	<p>・小中学校の統廃合の件で確認だが、成器南小学校の児童センターについては先ほどそのまま残るといった説明があったが、三室小学校と平泉寺小学校が一緒になるということで、教室のスペース上の問題は状況としては可能なのか、</p> <p>南部中学校が新体育館ということで新規施設として活用されるということだが、アクセスという交通上の問題を考えると、今のグラウンドは全部駐車場と体育館になるということになれば、既存のグラウンドがなくなるということになるが、その辺ご説明いただきたい。</p>
A3	<p>・1点目の定住化、人口減を食い止める或いは人口を増やすという前向きな策について、正に今ご指摘いただいたことは重要なことだと思う。勝山市でも、保育料の軽減率が県内の市でトップ、放課後児童対策の児童センターの経費が無料、といったことで子育て関係に関しては厳しい財政の中で県内のトップクラスを維持している。</p> <p>定住についてもインターネットでHPを設けてがんばっており、県外の方で山村農村に移住したいという方に呼びかけて、昨年も二十数回、市内を案内する機会を持った。そのうち4家族が勝山市に移住していただいている。</p> <p>婚活についても、昨年若狭でやって今年の夏永平寺でやって勝山市が3番目になるが、全国的なインターネットのプロバイダーの会社、福井県と提携して、婚活というものあまり前面に出さない民間主催の交流イベントを予定している。こういったことをいろいろがんばってやっている。</p> <p>こういったことについては、当然第5次総合計画の中にも位置づけてさらになんかがんばっていかねばならないことだと思っている。</p>

	<p>ただし、人口について言うと、今世界は人口がどんどん増えているが、日本国については一昨年、昨年あたりから、人口減少社会に入っている。そういうことから、これまでは福井市の人口が、旧春江や旧丸岡、旧清水町へ流れていって、そちらの人口が増えたけれども、嶺南とか奥越は人口がなかなか増えなかったという状況であったが、これからは東京以外はほとんどの地域で人口減になる。出生率が1.37だから、単純に考えて1年1年人口は減少していく。勝山市においても、ここ10年の間で1年を除いて、勝山市でお生まれになっている子どもさんが200人を切っている。つまり200人の方が今後1人も勝山を出ずに勝山でがんばっていただいたとしても200人×80年＝16,000人、そういう人口の時代が将来的に到来しても不思議でないということである。そういうことから、人口を増やすというよりも少しでも食い止める、人口減を見通したまちづくりを考えるという政策にならざるを得ない。</p> <p>第5次総合計画の中でもこういったところについては、現実を見据えて基礎的なコミュニティをどうするか、今後10年しっかりと地盤を固めていくことを考えていくのがむしろ行政の責務と考えている。</p>
A4	<p>・体育館に関して、現時点では南部中学校の場所で新体育館建設と考えている。併せて今現在の南部中学校の体育館をサブ体育館として、また校舎については、いろんな大会の監督会議やミーティングルーム、選手控え室といった形で活用していきたいと考えている。それだけの体育館となると駐車場が必要になってくるので、グラウンドについては駐車場として整備していきたい。地区の体育施設としては充実していくと思うが、確かにグラウンドについてはなくなってしまうという現実がある。今後検討していく必要があるが、近くの旭公園グラウンドとか成器南小学校のグラウンドを活用していただけたらと思う。</p> <p>成器南小学校内の南ザウルスについて、現在でも手狭だが、そこへ三室小学校と平泉寺小学校が入るとなるとさらに手狭になるという意見を頂いたが、地域の子どもは地域に帰す、地域で子育てしていただくということを基本にしているので、学校が終わってからスクールバスで、平泉寺なら平泉寺の放課後児童対策の児童館にスクールバスで送る。三室についてもスクールバスで地元の児童館に送るという形を考えている。</p> <p>現在の南小学校の児童数が434名であるが、例えば平成27年に再編したとすると、そのときの児童数は平泉寺小学校、三室小学校、成器南小学校の子どもを合わせても420名ということで今の人数よりも減るということなので、地区に帰す子どもと南ザウルスと南児童センターで預かるお子さんというかたちで進めていきたいと思っている。</p>
Q5	<p>・南小学校の話が出たが、統合すると保護者会等で保護者が集まる時に、駐車場の問題がでてくるのではないか。将来的にどのように考えているのか。今でも行事があると学校周辺では駐車場のスペースが難しい問題になっている。</p> <p>また児童の負担ということについて、当初の計画では中部中学校が中部小学校になるようだった。そうすると町の中心部の児童が負担ということになると思うが、もしも今の成器西小学校に統合小学校ができたとすると、村岡小学校の児童の負担が重くなる。いずれにしてもどちらかが負担になるのでお互い様ではないか。今はどちらかというと村岡の地区の児童が増えていると思う。そういうことで私は中部中学校を中部小学校の場所として移転するのがベターではないかと思う。</p> <p>次に中学校の統合の件だが、当初現在の成器西小学校の位置と聞いていたが、な</p>

	<p>ぜ向こうへ行ったのか。いろいろ説明があったが、納得ができない。中部中学校は敷地は拡張できないと思う。成器西小学校は敷地が狭いということだが、テニスコートや勤労者体育館があるのであの辺りを統合すればそれなりの敷地が確保できる。もしも統合中学校として成器西小学校の敷地が狭いのなら、県の施設だが勝山南高校の場所を統合中学校の敷地として考慮してみたらどうか。中学校は町の真ん中におくのがいいのではないかと思う。</p> <p>この計画はこのまま進むのか、考え直す余地はないものかどうかということをお聞きしたい。</p>
Q6	<p>・猪野瀬地区に長く携わってきているが、南部中学校を南部小学校にして、猪野瀬を中心とした小学校にしていきたい。成器南小学校校下のまちなかの子は成器西小学校に行っていたきたい。昔から左義長等まちなかの文化と猪野瀬は違っていると思う。やはり猪野瀬は村部であるので、合併するなら平泉寺小学校、三室小学校と一緒に南部中学校跡に新しい小学校をお願いしたい。村岡地区も人口が多いので、村岡小学校も残していただいて1中学校4小学校というのを提案させていただきたい。平泉寺、三室小学校については、人数が少なくなっているが、分校という形はどうか。</p> <p>南部中学校は敷地的にも広く、200Mトラックもとれるし、地域の人が使うには広いグラウンドと広い体育館があったほうが便利だと思う。今の成器南小学校は100Mもぎりぎりだし、駐車場等の問題もある。その点を踏まえて南部中学校を南小学校にしていきたいと要望する。</p> <p>農業に関して、具体的な案がひとつも出ていない。市内の農業者の方が、ゆくゆくは夢は農業学校を作って農家を育てていくことだということを雑誌で見たことがある。実際、若狭町にある「かみなか農楽舎」から20人近くの卒業生が出て地域の農業に携わっているというのを聞いたことがある。池田町のように町をあげて農業をしているところもある。また、最近聞いた話だが、市内で観光いちご農園をやりたいといっている方がいるし、乗馬クラブをやりたいという人もいると聞いたことがある。</p> <p>八百屋、スーパーとも疲弊仕切っており、野菜の値段もあがらない。農作物を売っても昔より安いかも知れない。スキージャム、長尾山の恐竜博物館の通り沿いに直売所、加工所を作ってはどうか。直売所を作ることによって、自分の売りたい値段が決められるということで農業に対しても意欲を持つと思う。実際JAが合併してから勝山は何にもすることができない。坂井や芦原はJAが直売所を作っている、敦賀はJAの直売所と市直営の直売所を作って競争させるというやり方をしている。そういうことを踏まえて直売所を作って、農業をやりたい方がすぐに利益を上げられる、生活できる環境を作っていたきたい。また、勉強するための農楽舎等を作っていたきたい。</p> <p>体育館について、新体育館を作る場合に冷暖房完備ということで運営等お金がかかると思う。若いときにあるクラブを作って南部中学校の体育館を借りるときに、新体育館はいっぱいで使えない状況で、旧体育館は空いていた。1年経って新体育館を使わせてもらえるのかと思ったら、昔からのクラブがそこをどかない、お金を払わないで済むからずっと居座るわけである。市のほうは、何か欲しいものはありませんかとただで使わせてあげているのに要望を聞いている。新体育館をこれから運営するのに経費がかかると思うので、今小中学校の体育館を使用している既存のクラブに対して、お金を</p>

	徴収してはどうか。使用料が安すぎるのではないか。この点検討をお願いしたい。
Q7	・勝山南高校は県の養護学校という計画になっているが、もしも新中学校がそこに行った場合、養護学校の敷地については勝山市が別の場所を斡旋して欲しいのではないか。
A5・6・7	<p>・小学校を統合し南部小学校とした場合、保護者会等の駐車場の問題をご指摘いただいた。今のままだと平泉寺や遅羽から保護者の方が車でこられたときには難しいと思う。周辺道路も含めてもう少しゆとりのあるようにしなければならないと考えている。いろいろと地域の皆様とご相談しながら全体の姿を整備していく必要があると思っている。</p> <p>現在の勝山南高校の跡に新中学校をというご提案については、養護学校については勝山市、大野市を含めてこれまで県に一日も早く奥越に養護学校をと強く強く要請してきた結果、ようやくこの勝山において養護学校ができることになった。県においては平成25年に養護学校を今の勝山南高校跡に開校したいということで、すでに事務的に整理されている。</p> <p>現在の勝山南高校の校舎の一部等も活用しながら新しい養護学校を作るという構想を持っており、その青写真を作るためにも相当の予算を使っている。これを白紙に戻してどこか違う場所にとっても、それは県としてはいまさらということになると思う。現実的には難しいといわざるを得ない。</p> <p>今の南部中学校の場所を猪野瀬地区のお子さんを含めた南部小学校にして、村岡小学校を残すという提案は、これまでの各地区の座談会では初めて出た斬新な提案である。それぞれの文化の違いというものがあるかと思うが、小学校については地域とのつながりが相当強いので、それぞれの地域の考え方を、これからもっともっと時間をかけていろんな側面からお聞きしながら、またご相談しながら進めさせていただきたい。</p> <p>今後、もっともっと焦点を絞った意見交換をさせていただく機会があるのではないかと考えている。本日提案いただいたものは持ち帰り、新しいひとつの考え方として検討させていただく。</p> <p>小中学校の体育館の利用について、一部使用の仕方が平等でない部分があるということだが、小中学校も含めて新しい体育館と既存の体育館と利活用の仕方を総合的に検討していく。新しい体育館も含めて勝山市全体の競技スポーツ、生涯スポーツ健康作りのための拠点施設、そして新体育館ではこれまではできなかったような使い方を検討していきたいと考えている。</p>
A5	<p>・成器西小学校の児童が動くのも村岡小学校の児童が動くのも同じ負担ではないかというご質問だが、説明のしかたが不十分だった。説明の主旨としては、成器西小学校を勝山中学校にすると、仮に中部地区で小学校の再編が一切ないとしたときに、成器西小学校の児童は小学校の再編がないにもかかわらず、中部中学校に移動しなければならない。小学校の再編と関係なく児童が移動することが負担であるということ。いずれにしても頂いたご提案は全部持ち帰り、ご意見を踏まえて今後検討していく。</p> <p>また、成器西小学校が勝山中学校になった方がいいというご意見があったが、1つのご意見として承りたいと思う。やはり敷地面積の中で、先ほどの提案のようにテニ</p>

	<p>スコート等を考え、いろんなことを計算しても成器西小学校では今の3中学校にあるようなグラウンドの確保ができない。また先ほどの児童の負担のことも考えて、変更した素案を説明させていただいた。</p>
A6	<p>・農業政策についていくつかご意見を頂いた。勝山市の農業につきまして、現在後継者不足、耕作放棄地の問題が大きな課題となっており、この辺りを中心に市の方でも認定農業者、農地流動化などで対策を行っているところである。勝山型農業ということでいろんな特色あるものにも取り組んでいきたいということで進めているが、まだ十分ではないということはお指摘のあった通りである。今年総合計画と同じく進めております農業振興ビジョンの中でもいろんなものを皆さんとまた農業関係者の方とお話ししながらサポートできる体制、或いは市が中心となってやるべきところをしっかりと見出していきたいと考えている。直売所については、他の地区でも同様の意見をいただいている。恐竜博物館、スキージャムなど40万人以上の方がきておられるのに、道の駅のようなものがない。勝山にも経済的メリットを、お金を落としていくような施設ができないかという意見を頂いている。</p> <p>また、高齢化率が高くなっている。65歳以上の人が29%だが、60歳以上になると35%になる。3人に1人が60歳以上ということ。この方たちはいろんなノウハウを持っているしとても元気な方である。そういう人たちをコーディネートする中で、先ほどの直売所だけにとどまらず、いろんなものを発信できるしくみができないかということで、研究している。いろいろご意見等を頂きたいと思っている。</p> <p>日本は人口は減っているが、世界はどんどん人口が増えている。日本は食糧の自給率がおおよそ40%である。自分の国の食糧をどうしていくのかという点で、地方では山と緑をしっかりと守っていく、そして農業を支えていくということが今後長期の課題として大事なことになっていくのではないかと考えている。</p> <p>社会体育の関係で、体育館の使用料金が異なるというご意見があったが、これは以前からも指摘をされている。屋外競技、室内競技の差ということもあるので、新体育館建設の際には十分精査をしていく必要がある。</p> <p>冬場はスキージャム等市外からどんどん誘客ができていますが、夏場において旅館を含めたホテル等がなかなか充実していないため、市の活性化策のひとつとして、学生合宿の誘致を進めてきた。いよいよ今年から本格化して、ニューホテル或いは民宿を中心に、関西を中心に学生の方が延べ4,500人、この夏休みにやってきていただいている。いろんなことで経済的にも効果があるかと思っているが、実は体育館が不足している。市内の体育施設を利用できるのは半分もない、大野市のエキサイト広場、真名川グラウンド、永平寺の体育館などをお借りしているということで、体育館が今十分かという、なかなか十分ではないというのが現状である。そういう点からも、体育施設の総合的なあり方ということもしっかりと進めてまいりたい。</p>
Q8	<p>・農業に関して、認定農業者連絡協議会というのがあるが、そこの構成メンバーは稲作農家が主で、野菜、園芸、畜産に関しては全く話がでない。大野市は若い職員がバックアップをして大野農林楽舎を中心に農家に回っている。8月22、23日に東京で麻布十番まつりというのがあって、大野市が店を出すことになっている。私も一度出てくれないかと何回も誘われた。それだけ大野は七間朝市など、いろいろなものを通して</p>

	<p>職員も活発に活動している。県の奥越農林総合事務所の職員も、JA職員も来られる。勝山市においても、農林業に対してもっと真剣に、市の職員を増やすなり、2年3年の異動ではなくて10年くらいのスパンを持って取り組んでいただきたいと思う。</p>
Q9	<p>・これからもこういう場があるのなら、途中報告の資料を前もっていただけるとありがたい。今の話をさらに進展させて協議した結果をまとめた報告も欲しい。せっかくここで話をしたので、聞くだけでなく進展後の情報も欲しいので、よろしく願いたい。</p>
A8・9 (全体)	<p>・大変貴重なご意見をいただいた。会議はやりっぱなしではだめなので、私どももHPでそれぞれ各地区でのご提案ご提言をまとめた段階から公開しておりますので、ご覧頂きたい。</p> <p>小中学校の統廃合について、いろんな地区からアイデアが出ている。そういったものを今後どのようにして市として整合性を持ったものしていくか、またいろんなバリエーションをどのように持っていくかというものをしっかり練り上げてまいりたい。</p> <p>ご意見をいただく機会としては、市長への手紙、パブリックコメントといった方法も用意している。さらには、10年前に4次総合計画を作ったが、その中で各地区の特色づくりというものも謳っている。今日は議論ができなかったが、いただいた意見を参考にして市のほうでまとめ、素案を区長会などといろいろとディスカッションして練り上げていきたいと考えている。幾度か議論を重ねた中で総合計画の基本構想・基本計画をまとめていくので、今後とも様々なご意見を賜りたいと思っている。</p>

以上